

令和 2 年度 食育に関する取組の状況について

1. 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

	新型コロナウイルス感染拡大による影響	関係課
(1) 母子保健に関すること	① 離乳食教室 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者を対象とした試食の中止 ・細菌カウンタ(口腔内細菌数チェック)による口腔状況確認の中止 ② パパママひろば <ul style="list-style-type: none"> ・細菌カウンタ(口腔内細菌数チェック)による口腔状況確認の中止 ③ 幼児健診(1.6 歳児, 3 歳児) ※現在は再開 <ul style="list-style-type: none"> ・一時, 開催の中止 (1.6 歳児健診におけるフッ素塗布, フォローアップ事業含む) ・個別栄養相談を, 後日電話相談に一時変更 	母子保健課
(2) 保育所等に関すること	① 保育所における栽培活動・クッキング保育の中止及び内容の変更 ② 保育所全体で取り組む行事の縮小(レストランごっこ・パーティー等) ③ 園児と職員と一緒に食事をする機会がなくなる ④ 食育実践発表会への参加内容の変更(体験・展示⇒展示のみ)	保育幼稚園課
(3) 学校に関すること	① 食育実践発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・発表形式の変更(「食育推進指定校による実践発表」や「ワタン、ボクの好きな料理表彰」を動画上映形式に変更) ・食育体験コーナーにおいて, 対面による普及啓発活動の縮小 ② 歯科口腔健康指導 <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容の変更(3校に限定し, 短大生によるはみがき指導から大学教員による講話形式に変更) ③ 親子料理教室(夏休み・冬)の中止 ④ 皿鉢給食モデル校事業の中止 ⑤ ふれあい給食事業の中止 ⑥ 食育推進支援事業(朝食提供, 小学校2校対象)の開催延期	教育環境支援課
(4) 地域における取組に関すること	① 飲食を伴う講座の中止(生涯学習課主催) ② 地域での食を通じたイベントの中止(よこせと海辺のにぎわい市等) ③ 地域での食の集いの場における世代間交流の推進については, 感染拡大防止対策を行いながら開催(みなみ食堂) ※地域内連携協議会等が主体となって地域コミュニティ推進等に 取り組む活動のうち, 食に関するもの。	生涯学習課 地域コミュニティ推進課
(5) 農林水産に関すること	① 酪農体験学習の上半期の中止(令和2年4月～10月) <ul style="list-style-type: none"> ・11月から再開(令和元年度と同数の15校で実施) ・実施においては, 手指消毒の徹底や, 三密を避けるなど, 小学校の協力のもと, 感染防止ガイドラインに沿った実施を徹底した。 	農林水産課

	新型コロナウイルス感染拡大による影響	関係課
(6) 観光・産業振興に関すること	<p>①土佐の豊稷祭 2020 開催地の縮小: 例年8か所 ⇒ 今回3か所</p> <p>②土佐の「おきゃく」2021 開催期間の短縮(予定): 例年9日間 ⇒ 今回4日間</p> <p>③「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」の一時休業 令和2年4月 10 日(金)～5月 31 日(日)の 52 日間</p>	観光振興課
	<p>④日曜市の中止と時短開催</p> <p>※日曜市は、4月 12 日～5月 31 日を午後2時までの時短開催とし、4月 26 日と5月 31 日は中止とした。6 月からは、出店者のマスクの着用やアルコール消毒液の設置などの感染防止対策をしようえで通常開催とした。</p>	産業政策課
(7) 食品ロスに関すること	<p>①食べ残り協力店登録店舗数増加に向けての飲食店等訪問自粛</p> <p>②「忘年会・新年会はおいしく残さず食べきろう！全国共同キャンペーン」について、宴会を連想する表記を変更したうえでPR(忘年会・新年会, 30・10 運動等)</p> <p>③環境学習, ごみ出前講座等の開催自粛</p>	環境政策課
(8) 高齢者に関すること	<p>①高齢者の通所施設等(宅老所・ミニデイ)や百歳体操(いきいき・かみかみ)の自粛・中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月初旬から自粛・中止等の対応をし、緊急事態宣言後に完全閉所を要請するなど、段階的な措置を取った。 ・高齢者が集う場所がなくなってしまう状況が1か月続いた。 <p>②高齢者支援課が委託する宅老所(昼食提供実施)における登録利用者の安否確認を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉所中に電話等による登録利用者の安否確認を実施。以下のような問題が発生していることを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ◎家に閉じこもっている ◎交流や活動量が減ることによる気力体力が減退している ◎食事を十分に摂取できない等の状況が重なるためか、廃用症候群に陥る <p>③宅老所の再開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の自粛要請解除(5月5日)を受け、国の緊急事態宣言(5月 31 日まで)解除までを再開猶予期間とした。 ・再開においては3つの開所条件から選択することとした。 <ul style="list-style-type: none"> ◎緊急事態宣言期間の完全閉所 ◎感染防止対策が整い次第開所 ◎閉所中に食事のみ提供 ・大半の事業所は感染防止対策を整え、6月1日開所。うち1事業所では、閉所中に宅老所での食事提供を実施(テイクアウト方式)。 <p>④宅老所における感染予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日あたりの通所者を減らす(隔日通所), 午前と午後に通所者を分散する等, 通所回数調整や滞在時間短縮対応をとっている。 ・行事や催し, 教室等も感染予防を講じることが困難なものについては中止。 ・日々の食事についても, 以前のような歓談や団らんの場所とは異なる, 感染対策を講じた環境での食事であり, 楽しい会食とは遠い状態となっている。 	高齢者支援課

	新型コロナウイルス感染拡大による影響	関係課
(9)食品衛生に関すること	①事業者向け食品衛生講習会の中止・延期, 分散開催による開催回数 の追加(HACCP 講習会・営業許可証交付講習会) ②リスクコミュニケーションの開催見合わせ(一般・学校) ③テイクアウトをする飲食店の増加による指導(衛生管理・食品表示) ④事業者からの問い合わせ対応の増加 (テイクアウトに関わるもの等の許可の範囲, 食品表示等)	生活食品課
(10)健康に関すること	①健康講座の機会の減少 ②対面による普及啓発活動の中止, 内容変更等 ・量販店等の身近な場所での啓発機会の減少 ・かみかみ百歳体操(一時, 活動自粛期間あり) ・放課後児童クラブでの歯科に関する健康講座の中止 ・口からはじめる食育推進事業(内容変更) ・歯っぴいスマイルフェアの中止 ・女性健診における歯科健診(一時, 休止期間あり) ・若い世代・働き世代への歯科保健指導の中止 ・いきいき健康チャレンジと連携した歯科に関する啓発・歯科保健指 導の中止 ③食生活改善推進員(ヘルスマイト)育成研修の縮小開催 ④ヘルスマイト新規加入のための養成研修の開催中止 ⑤ヘルスマイト活動の縮小 ※貸館停止で会場が確保できない, 高齢ヘルスマイトが多くリスクが 高い, 講習会の柱である試食を含む調理実習自体のリスクが高 いことから, ほとんどの活動ができない状況となっている。	健康増進課
(11)食育推進会議・食育推進委員会に関すること	①高知市食育推進会議の延期:7月開催 ⇒ 令和3年2月開催 ②やるぞねっと情報交換会の中止 ③対面による普及啓発活動の中止 (食育実践発表会:展示による啓発を実施)	事務局 (健康増進課)

2. 新型コロナウイルス感染予防のための「新しい生活様式」の状況下における取組


事例1 新しい給食時間の過ごし方に関する学習動画の作成

実施主体：高知市立鴨田小学校
(教育環境支援課)

内容	成果
<p>【目的】 給食時間における新型コロナウイルス感染症防止のため、「新しい生活様式」に 適応した給食準備の学習動画を作成。</p> <p>【内容】 監督・撮影・出演全て教職員による給食準備の学習動画を作成 具体的な内容</p> <p>① 導入（手を介して菌やウイルスを食品につけることがないように、今まで以上に 安全な給食時間を過ごす必要性について説明）</p> <p>② 具体的な給食時間の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室の換気をする ・身だしなみ（給食エプロン・帽子の着け方） ・あわあわ手洗いの歌に合わせた手洗い ・給食室への取りに行き方、教室への帰り方 ・給食の盛りつけ方、席への配り方 ・無言で喫食 	<p>○自校の先生による動画で、子どもたちにとっても身近に感じられ、 理解度も高かった。</p> <p>○高知市内小中学校にも配付、他校においてもこの内容で実施され た。</p> <p>○新聞に掲載されたことで、全国からも問い合わせがあった。</p>
<div data-bbox="181 1070 1173 1369" data-label="Image"> </div>	<p style="text-align: center;">課題</p> <p>○観賞で終わってしまい、いざやってみても1～6年生まで発達段階 が違う中、全校児童に定着するまでには及ばなかった。 ⇒学年対抗で正しい給食準備を競う「カモリンピック」を開催 (別添事例参照)</p>

事例2 新しい生活様式に適応した給食準備を学年対抗で競う
「カモリンピック」の開催

実施主体：高知市立鴨田小学校
(教育環境支援課)

内容	成果
<p>【目的】 新型コロナウイルス感染防止対策のため、新しい給食の実施方式について定着を図るとともに、食への感謝の気持ちを育てるなど食育にも役立てる。</p> <p>【内容】 校長、教頭、栄養教諭、養護教諭等の審査員が全校を回り、学年毎に給食準備に係る項目を採点化し、評価を行う。</p>	<p>○1年生から6年生まで全校がメダル獲得のため、意欲的かつ主体的に取り組むことができ、新しい給食の時間の過ごし方の定着に繋がった。</p>
<p>評価項目及び視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境・台拭き 窓が開けられているか、机の上が片付けられているか 台拭きがきちんとされているか ・待ち方 給食当番以外の児童の過ごし方が適切か ・身だしなみ エプロン・帽子・マスク等がきちんと身に付けられているか ・手洗い あわあわ手洗いの歌に合わせた手洗いができているか ・行き方・運搬 無言で給食室に行き、安全に教室に運搬できているか ・配膳 もりつけ係、運ぶ係が手順を守って行えているか ・受け取り 給食室内での給食の受け取りがスマートにできているか 	<p style="text-align: center;">課題</p> <p>○各ポイントとなる評価が細かく、1年生にとって難しい部分があった。 ⇒上位入賞学年を見学する等して、学校全体で上手に準備ができるよう取り組んでいる。</p>
	

内容	成果
<p>【目的】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、緊急事態宣言後、宅老所が閉所となり、利用者の体力の減退や食事の確保状態などが懸念されたため、市が委託する宅老事業の一環として、閉所期間中の宅老所からの食事の提供を通して、利用者（登録者）の健康状態、安否確認や食の確保を行う。</p> <p>【内容】 自粛期間に利用者の低栄養を懸念する声が上がっていたため、緊急事態宣言による宅老所の閉所要請期間中に利用者の安否確認を含めた持ち帰りの食事提供（テイクアウト方式）を各事業所に提案し、利用者の介護予防に取り組んだ。</p> <p>5月1日時点で閉所要請中の食事提供について各事業所に依頼し、実施にあたっては、利用者の安全を確保することを目的に、食事提供者が講ずるべき衛生管理体制及び衛生管理に関する事項を遵守するよう、食事提供の実施要領等を施設に通知した。</p>	<p>○複数の施設が実施を検討したが、事業自粛や閉所が初めてで、職員体制の検討など困難な中、食事提供の依頼直後に県の自粛要請解除が発出されたため、実施したのは1施設のみであった。</p> <p>○1回/週の提供を行い、外出にまだ不安がある中、利用者に大変喜ばれた。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="163 735 640 1414" style="width: 45%;"> <p>宅老所各位 宅老所の閉所期間中の 利用者への食事提供（持ち帰り）の注意点について</p> <p>調理における衛生管理について</p> <p>調理における衛生管理は、通常の宅老所における調理業務と同様、「大規模調理施設衛生管理マニュアル」に基づいて行い、提供方法が異なるこの期の食事提供においては、併せて下記の点に留意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調理・食器洗いは宅老所の調理室で行うこと。 ○調理従事者は受渡した後は入室しない。 ○調理後は可能な限り速やかに提供し、喫食されるまでの時間が2時間以内となるようチラシやCD等で注意喚起を行うこと。 ○サラダ等の生もの加熱不十分な食品はできる限り提供しないこと。 <p>盛り付けについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○出来上がった食品を事前に容器に詰めないこと（熱めておく場合、食品表示法に基づく適正な表示が必要となります） ○利用者が来所したタイミングで、調理室内で盛り付けを行うこと。 <p>受渡しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受渡し担当を決めること ○対象者名簿を作成すること（既存の利用者名簿等の活用可） ○受渡し時間の利用者の集中を避けるための配布スケジュール作成、宅老所の人員体制の検討を行い、受渡し時間を利用者へ周知しておくこと。 ○受渡し手順 <ol style="list-style-type: none"> ① 受渡し担当者は、利用者が来所したことを調理員に伝え、盛り付けを依頼する。 ② 受渡し担当者は、利用者の健康状態などの確認を行う。 ③ 調理員が容器に詰めた食事を、注意喚起を含めたチラシと共にお渡しする。 ④ 食事の受渡しを行った対象者について「食事の受渡し時間」「利用者の健康状態」の記録を行う。 ○注意喚起のチラシについては、利用日ごとに届回、配布物として準備すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・別添チラシ参照 <p>必要項目：宅老所名、調理年月日、献立名、喫食の始末時間、残った食事の廃棄についての注意喚起</p> </div> <div data-bbox="685 810 1357 1294" style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">〇〇宅老所のお食事をご利用の皆さんへ 〇〇宅老所</p> <p style="text-align: center;">宅老所からのお願いです！！</p> <p style="text-align: center;">お食事は、本日の〇時〇〇分頃までにお召し上がりください。</p> <p style="text-align: center;">残ったものは必ず処分してくださいね。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">〇月〇日 本日の献立</p> <p style="text-align: center;">♪ _____ ♪</p> <p style="text-align: center;">♪ _____ ♪</p> </div> </div> </div>	<p style="text-align: center;">課題</p> <p>○感染拡大に係る緊急事態宣言等による宅老所の事業自粛や閉所を極力避けられるよう運用の検討を行う（地域の高齢者の介護予防に資することを目的とした事業であり、中でも食事提供の重要性が、今般の閉所期間中に色濃く表れている）。</p> <p>○今後万一、事業の自粛や閉所等を余儀なくされる状況になった場合は、利用者の安否確認の手段の一つとして速やかに体制を整え、多くの施設が当初から食事提供を行えるよう事前周知を行いたい。</p>

左：啓発資料「利用者への食事提供（持ち帰り）の注意点
 右：食事に添えるチラシ

事例4 市役所本庁舎食堂レストランとの連携・協働による食育に関する啓発活動

実施主体：高知市食育推進委員会事務局
(健康増進課)

内容	成果																				
<p>【目的】 市役所本庁舎2階にある食堂レストラン「せんだんの木」との連携・協働により、店舗内において、第3次高知市食育推進計画に基づいた情報発信を行うことで、市民（来店者）の食育に対する関心を高める。</p> <p>【内容】 ※令和2年6月から開始</p> <p>①食育だより「わたしから始まる高知の食育」の掲示（毎月19日から1か月間）</p> <p>②第3次高知市食育推進計画に関する情報発信（毎月1日から1か月間）</p> <table border="1" data-bbox="235 598 1310 1013"> <tr> <td>令和2年6月</td> <td>第3次高知市食育推進計画について</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月</td> <td>家庭でできる食中毒予防・手洗いについて</td> </tr> <tr> <td>令和2年8月</td> <td>バランスよく食べよう（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月</td> <td>9月は「食生活改善普及運動月間」テーマ：野菜1日350g摂取</td> </tr> <tr> <td>令和2年10月</td> <td>10月は「食品ロス削減月間」10月30日は「食品ロス削減の日」</td> </tr> <tr> <td>令和2年11月</td> <td>ゆっくりよくかんで食べよう</td> </tr> <tr> <td>令和2年12月</td> <td>朝食を食べよう</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月</td> <td>高知の食育8きょうだいの紹介（食育実践発表会のご案内）</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月</td> <td>減塩に取り組もう</td> </tr> <tr> <td>令和3年3月</td> <td>災害時の食の備え</td> </tr> </table>	令和2年6月	第3次高知市食育推進計画について	令和2年7月	家庭でできる食中毒予防・手洗いについて	令和2年8月	バランスよく食べよう（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）	令和2年9月	9月は「食生活改善普及運動月間」テーマ：野菜1日350g摂取	令和2年10月	10月は「食品ロス削減月間」10月30日は「食品ロス削減の日」	令和2年11月	ゆっくりよくかんで食べよう	令和2年12月	朝食を食べよう	令和3年1月	高知の食育8きょうだいの紹介（食育実践発表会のご案内）	令和3年2月	減塩に取り組もう	令和3年3月	災害時の食の備え	<p>○新型コロナウイルス感染拡大による影響で、市民への対面での啓発活動が困難ななか、無人の状態の情報発信ができる場を提供していただいた。</p> <p>○今後、新型コロナウイルス感染症拡大が落ち着けば、食育に関するイベントの開催等、期待ができる。</p> <p>○市民へ情報発信するための資料等を整理し、様々な場面で活用できる資料・教材等の蓄積が出来てきた。あわせてホームページも改良を行い、情報発信を始めた。</p> <p>○やるぞねっとの登録につながられた。 せんだんの木（やるぞねっと登録11団体目）</p>
令和2年6月	第3次高知市食育推進計画について																				
令和2年7月	家庭でできる食中毒予防・手洗いについて																				
令和2年8月	バランスよく食べよう（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）																				
令和2年9月	9月は「食生活改善普及運動月間」テーマ：野菜1日350g摂取																				
令和2年10月	10月は「食品ロス削減月間」10月30日は「食品ロス削減の日」																				
令和2年11月	ゆっくりよくかんで食べよう																				
令和2年12月	朝食を食べよう																				
令和3年1月	高知の食育8きょうだいの紹介（食育実践発表会のご案内）																				
令和3年2月	減塩に取り組もう																				
令和3年3月	災害時の食の備え																				
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="228 1034 667 1369"> </div> <div data-bbox="828 1034 1267 1369"> </div> </div> <p>(9月)食生活改善普及運動月間(野菜摂取向上) (10月)ローリングストックで食品ロスにしない備蓄のすすめ</p>	<p style="text-align: center;">課題</p> <p>○どれくらいの市民に見ていただき、意識や行動の変容につながったか等、評価が難しい。</p>																				

事例5 若い世代への食育に関する啓発活動

実施主体：高知市食生活改善推進協議会
(健康増進課)

内容	成果						
<p>【目的】 若い世代、ことに親元を離れて一人暮らしをする大学生等では、朝食欠食等の偏った食生活に陥りやすい上、コロナ禍で食費を十分確保できない等の問題が出てきている。 将来、生活習慣病を発症するリスクが高まることや健康な身体を維持するためには、バランスのとれた食事の習慣化が重要であることから、必要な情報の提供と食事づくりを促すことで、健全な食生活の実現に近づけられるよう支援する。</p> <p>【内容】 高知県立大学社会福祉学科の学生を対象に、ボランティア活動紹介を切り口として、授業時間の一部を活用させてもらい実施した。 朝食の大切さとバランスのよい食事に重点をおいて話をし、テキスト掲載レシピを見ながら家で作って食べてもらえるように、使用食材の一部も配布した。 全国組織として事業を実施するにあたり示された方針（「『密』を避けるため、集める活動ではなく訪問活動を中心に」）と事業実施要領に準じ、感染防止対策をとりながら実施した。</p>	<p>○平成 28 年度から実施してきた講習会だが、コロナ禍においては感染リスクの高い試食を伴う調理実習がない内容で、大学の理解と協力を得て授業の一部として実施することができた。</p> <p>○自粛生活により食への関心が高まっている状況で、レシピと食材配布は喜ばれ、今後の活動方法の参考にもなった。</p> <p>○下宿等一人暮らしの学生が多く、教材テキスト掲載のレシピ食材の一部ではあるが、応用が利くものを配布したため、確実に利用して食べることに繋がる。</p> <table border="1" data-bbox="1473 778 1957 916"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月6日(金)</td> <td>2回生 14人</td> </tr> <tr> <td>11月30日(月)</td> <td>1回生 24人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	参加者	11月6日(金)	2回生 14人	11月30日(月)	1回生 24人
実施日	参加者						
11月6日(金)	2回生 14人						
11月30日(月)	1回生 24人						
<div data-bbox="174 979 611 1310" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="620 979 1059 1310" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1070 1126 1317 1310" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1137 1316 1256 1348">配布食材</p>	<p style="text-align: center;">課題</p> <p>○授業時間の一部を割いてもらうため活動時間が限られる。また、単発での実施となるため講義内容の質に配慮する必要がある。</p> <p>○調理実習ができないことに伴うヘルスメイトの意欲低下が今後の活動に影響を及ぼすおそれがある。</p>						